



## 「マスク作ってみました！」

日を追うごとに世界中に新型コロナウイルスの感染が広がり、日本でも集団感染が発生しています。そんな中、『手洗い・うがい・換気』と皆様も毎日予防に努めていることと思いますが、外出時に必要なマスクは未だに品薄状態です。そこでネットやYouTube等に「簡単なマスクの作り方」が出ていましたので、それぞれの良いところを参考にして私も自分で作ってみました。

園芸用ワイヤーを中に入れる



①ガーゼ手ぬぐいを用意する



②半分に折って使う



③上下を中央に半分に折る



④中央に合わせて上下を折る



⑤裏側から見るとこんな感じ



⑥裏返してゴム紐を通す



⑦顔に当たる側



⑧表側



⑨ワイヤーを曲げると眼鏡が曇らない

材料は100円ショップで用意しましたが、平ゴムは強すぎて使えませんでした。今回は手芸店でマスク用として売っていたのを使用しました。無ければヘアゴムを使うと良いそうです。

※ ハンカチの方がヒタもできて日常的には使いやすいようです



50×50cmのハンカチでも作りました



マスクにした材料



< 副社長 : 松尾 >

## 「腰痛に悩んでいませんか」

今回は腰への負担を軽減するパワースーツをご紹介します。

パワースーツは人が装着することで、かんだり重いものを持ち運んだりすることが多く、腰への負担が大きい作業をアシストしてくれる機器です。介護施設、運送業、農業、製造業、航空業界などで導入が進んでいます。

しかし、価格が50万以上・重さが5kgを超え装着に時間がかかるなどで導入を控える事業所も多くありました。

今回ご紹介する「エアロバック」は、低価格・軽量・装着も数十秒で出来、生活防水対応です。「エアロバック」は電動駆動装置を使用せず、空気圧を利用した人工筋肉の動力を用いて、中腰姿勢の維持、人や物を持つ上げる際の腰への負担を軽減し、力強いアシスト力を実現しています。

あくまでも腰への負担を軽減し補助するという物なので、腕の力が増えスーパーマンのような力持ちになれるものではありません。働き方改革の一つとして、腰痛を防ぐという職場環境の改善は、従業員の定着率を向上させたり、女性労働力確保にも貢献します。

実際に装着が出来る訪問デモを実施出来ますので、お問い合わせください。



エアロバックの人工筋肉は特許を取得しています。



腰への負担を軽減します。

< 営業部 : 岡田 >

## 「マスクいろいろ」

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、マスクの品薄状況が続いています。厚生労働省や消費者庁等のホームページを見ると毎週1億枚以上(4月からは追加で月に7億枚とも)のマスクを消費者の皆様にお届けします、とありますが、薬局へ行ってもなかなか手に入らない状況です。北海道は感染者が多いのでマスクは必須。でも手に入らない場合の代用品は?とインターネット検索してみると、洗って繰り返し使える布製のマスクの作り方やダウンロード無料の型紙等もありました。

また、ハンカチを三つ折りにしゴムを通して使うマスクの作り方や、キッチンペーパーやコーヒーフィルターを使った簡易マスク等情報が盛り山! 子供達の好きな柄で作れば喜んでくれるかもしれませんね。ただ、感染を防ぐ目的での性能は良くは無い様ですので『飛沫を防ぐエチケットマスク』として『手洗い』・『うがい』と一緒に状況に合わせて使ってみるのが良いかもしれません。

いずれにしてもマスクを使用しないで済む日常に一日も早く戻って欲しいものです。

**新型コロナウイルス感染症対策**

現在、予防用にマスクを買われている方が多いですが、感染症の拡大の効果的な予防には、**風邪や感染症の疑いがある人たちに使ってもらうことが何より重要です。**

※マスクの使い方考えよう ※新型コロナウイルス対策

<p><b>1</b></p> <p>マスクは買い占めなくても<b>大丈夫</b></p> <p>風邪や感染症の疑いのある人にマスクを届けるために、必要な分だけ買うようにしましょう。</p>	<p><b>2</b></p> <p>使い捨てマスクがないときは<b>代用品</b>を使おう</p> <p>ガーゼマスクや、タオルなど口を塞げるものでも飛沫(くしゃみなどの飛び散り)を防ぐ効果があります。</p>	<p><b>3</b></p> <p>こまめな<b>手洗い</b>などの基本も大事</p> <p>帰宅時や、料理・食事の前など、口や鼻に触れる前に、こまめに手洗いをしましょう。</p>
---	--	--

マスク不足を解消するために官民連携して  
毎週**1億枚**以上のマスクを消費者のみなさまにお届けします。



< 業務部 : 二階堂 >

連日の報道を見ていても、まだまだ おさまる気配のない 新型コロナウイルス。先の見えない不安に押し潰されそうになりますが、ひとりひとりが それぞれ できること を真剣に考えなければいけません。自身を守るため、まわりの大切な人たちを守るため。一日も早く 終息する日を願って…。

発行元 : (株) カミノノ  
 TEL : 0123-23-4255 / FAX : 0123-24-1381  
 E-mail : kamino@kamino.co.jp  
 ホームページ : <http://kamino.co.jp/>  
 (カミノトピックスのバックナンバーもご覧いただけます)